

令和3年4月8日



渋谷区立鉢山中学校

学校だより

校長 小幡 政明

いにしへの 奈良の都の 八重桜
けふ九重に にほひぬるかな
伊勢大輔

例年になく早い開花を迎え、桜が残るかとかやきもきしながら入学式を待っておりました。こここのところの寒の戻りもあり、春の嵐を乗り越えた校庭の桜は、新入生優しく迎えてくれました。

温かな日差しの中、4月7日に32名の新入生を迎えて、全校生徒97名が、新たなスタートを切りました。

教職員一同、生徒一人一人が夢や希望をもち、その実現に向け努力していくよう、教育活動の充実に取り組んでまいります。

私は、4月1日付で、畠山 直也前校長の後任として着任しました小幡 政明です。お隣の松濤中学校より参りました。

鉢山中学校は小規模校ではありますが、その分きめ細やかな指導、目の行き届いた配慮のできる学校です。実際、赴任してからのここ数日で、教職員と生徒が信頼関係でつながり、学校全体がアットホームな雰囲気包まれているのを感じます。また、新型コロナウイルス感染症をはじめ予測困難な事態にもフレキシブルに対応できる強みもあります。さらに、先進的な教育活動にも取り組みやすい学校であると考えています。これらのよさを生かして、鉢山中学校の特色ある教育活動を更に発展させいけるよう努めてまいります。保護者、地域の皆様におかれましては、前任者同様、ご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

鉢山中学校教育目標

- よく考え、すすんで学ぶ生徒の育成
- 創造性豊かな生徒の育成
- 健康で明るい生徒の育成

これは、本校の教育目標です。始業式、入学式では、この教育目標の観点から、生徒に3つの行動目標を示しました。

1 Challenge(挑戦する)

学校生活の中で、臆せず何事にも挑戦していく。失敗もあるかもしれませんが、そうした試行錯誤の中でこそ、主体的に考え、学ぶ力が身に付き、自らを成長させることができます。

2 Create(創造する)

日々の生活の中で、これまでにあるものややってきたことに少しだけ工夫を加える。それだって立派な創造です。そうした積み重ねが新しい伝統や学校文化を生み出します。生徒に常に新たなものを創造する意欲をもってほしいと思います。そのことが、自分自身の将来や新しい世界を**Create(創造する)**する力となります。

3 Communicate(伝える)

人と人との関係は、話をするところから始まります。よりよいコミュニケーションを図ることで、よりよい人間関係を生み出し、お互いを信頼しあうことができます。また、多くの課題や問題は、話し合うことで解決することができます。一人で抱えている悩みも誰かに話すことで解消できることがあります。

「**3つのC**」をキーワードに生徒一人一人が個性を發揮し、自らの力を伸ばしていけるよう教育活動を充実させてまいります。